

第102回エフエムモットコム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和6年2月13日（火）12:00～13:00

2. 開催場所 ネーブルシティもとみや aube

3. 審議員の出席

出席員数 5名

欠席員数 2名

出席員の氏名

渡辺雄一、國分純一、渡辺秀隆、真島久美子、菅野敏雄

欠席員の氏名

池田和子、榊原純子

放送事業者側出席者氏名

顧問 伊藤幸夫、小沼貞彦、伊藤芳雄、真島敦

スタッフ 齋藤襟加、渡邊ちひろ、橋本拓朗

始めに顧問の伊藤より、今年度最後の審議会という事で忌憚なき意見をいただきたいと挨拶があり、その後議事に入った。

4. 議事

- (1) 開局から現在までの放送番組について
- (2) 番組試聴「ワンダフル浪江」について
- (3) 防災ラジオの自動起動不具合について（報告）
- (4) 3.11 東日本大震災特別番組について

5. 議事の概要

別紙：第102回エフエムモットコム放送番組審議会資料を参照

6. 審議内容

- (1) 開局から現在までの放送番組について
渡辺（雄）委員より「自社制作率について」質問が上がった。
- (3) 防災ラジオの自動起動不具合について（報告）
菅野委員より「再発防止策として社員教育の実施とあるが、具体的な内容について計画があるのか」と質問が上がった。

7. 番組審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

(1) 開局から現在までの放送番組について

スタッフの橋本より「総務省の定める目標値 50%程度、JCBA の提案する 60%以上を共に達成しており、パーソナリティの協力の元、制作率を維持している」と説明した。

(3) 防災ラジオの自動起動不具合について（報告）

スタッフの齋藤より「年間を通して総務省や協議会等で実施されてる講習等に積極的に参加する他、経験の浅い社員へ向けて操作マニュアルの見直し等を行う」と説明した。

8. 公表の内容

- ① 自社放送（令和6年2月27日）
- ② 自社ホームページへの掲載（令和6年2月28日）
- ③ 事務所への据え置き（令和6年2月28日）

以上の意見交換の後、次回の開催を令和6年4月に決定して13時00分に閉会した。

社名	株式会社 Mot.Com もとみや
----	-------------------